

2023年6月20日

FC 大阪とコンディショニングパートナー契約締結のお知らせ

アスリートの水分補給状態を可視化し選手のコンディション改善を目指す

象印マホービン株式会社

この度、象印マホービン株式会社は、適切な水分補給を通じて、アスリートのコンディション管理をサポートするための取り組みとして、日本プロサッカーリーグのFC大阪とコンディショニングパートナー契約を締結しました。

■パートナー締結に至った経緯

象印マホービンでは、2018年に新事業開発室が発足して以来、様々な社会課題解決をテーマとした新規事業の創出に取り組んでまいりました。その一環として、水分補給を起点としたアスリート向けのサービスを検討しています。FC大阪とは2020年にSDGs推進パートナーシップを締結しており、プラごみ削減やマイボトルの普及活動などを行ってきました。

今回、アスリートを支えるサービス提供を検討している象印マホービンと、J2昇格に向けて選手のコンディション管理を強化しているFC大阪の想いが一致し、コンディショニングパートナー契約の締結に至りました。

【FC 大阪】

- 株式会社 F.C.大阪 公式 HP <https://fc-osaka.com/>
- ・代表取締役社長：近藤 祐輔
- ・住所（東大阪ヘッドオフィス）：大阪府東大阪市永和 2-8-28



■取り組み概要

FC大阪の選手を対象に実証実験として以下のサービスの提供を検討していきます。

1. 日常から運動中の水分補給状態を可視化し、レポートを提供
2. IoTボトル^{※1}などを使った水分摂取状況の測定
3. 1と2を通じたアドバイスによるコンディション改善効果の測定

※1 IoTボトルとは、ボトルを通じて飲水量や飲水時間などのデータを取得し、それらをインターネットに接続してサービス提供するものを指す。

また、象印マホービンは、アスリートだけではなく、クラブスタッフや未来を担うボールパーソン（サポートキッズ）への水分補給啓発活動の一貫として、FC大阪ロゴ入りボトル（品番：SX-JA30）の提供を行います。FC大阪と協力しながら、水分補給を行いやすい環境を整えていく予定です。

象印マホービンは、FC大阪と共に選手のコンディション管理をサポートし、新たなビジネスの展開にも注力してまいります。